

一 般 質 問

平成23年 9月21日（水）

3番 和田 川頁 義 議員

1. 津波対策について

①今後の大津波警報発令時の対応について

イ. 苫小牧市では発令と同時に公共施設を中心とした高層の建物への避難ができる環境整備をしているが、本市でも早急に取り組む必要がある。建物が不十分であれば、人口密度に応じた避難タワーの設置も必要と思うが考えを伺います。

②小、中学校における津波想定避難訓練の実施状況と今後の指導について伺います。

2. 石狩市の資料等の保存、活用について

①資料館について

イ. 3館の収集展示、利用状況、施設整備など、現状の課題について伺います。

ロ. 3館の整備はもとより市全体の整備や各種連携の在り方や考え方について伺います。

②文書館について

イ. 公文書等の保全と整備を進めるための作業の進捗状況についてガイドラインを含め、市の取り組み状況を伺います。

ロ. そのための体制について現状と見通しについて伺います。

3. 漁業振興とトド対策について

①トド対策は手詰まり状態にある。トドの駆除をやめ、威嚇に留め、漁民のための刺網購入費補助が必要と思いますがお考えを伺います。

4. 石狩市の教育の現状認識と展望について

①激変していく社会環境の中でも、石狩市の教育は市独自の取り組みを行い、子ども達の健やかな成長に大きく寄与してきたと考えるが、石狩の教育について所見を伺います。

5. 石狩市の教育の総括と今後の方針について

①新学習指導要領は「ゆとり教育」からの転換が標榜され「詰め込み教育」の復活が懸念されている。単に「詰め込み教育」に走ることなく、これまでどおり心を豊かにする教育を引き続き行う考えがあるか伺います。

6. 石狩の魅力の更なる発信を

①石狩の貴重な歴史動植物等の研究についての発信、学術論文の発表などは石狩の魅力を伝え、多くの人々への貢献につながるが、これまでの取り組みと展望について伺います。

5 番 加 納 洋 明 議 員

1. 保健福祉について

- ①介護支援ボランティア制度の市の認識について
- ②石狩市での制度の導入の考えは
- ③第1回定例会後のボランティア・ポイント制度に対する市の取り組み状況について

2. 消防行政について

- ①9月1日「防災の日」の消防サイレンによる津波警報音を鳴らす訓練の成果について

3. 東日本大震災に対する市の取り組みについて

- ①東日本大震災に対する市としての今日までの取り組みと田岡市長の思いについて
- ②今後の市としての役割・取り組みについて
- ③今回石狩市社会福祉協議会が主催した市民参加による災害ボランティア活動と今後の考えについて

2 2 番 米 林 渙 昭 議 員

1. 石狩警察署について

- ①現在までの進ちょく状況について伺います
- ②今後の見通しとしてどのように考えられているかを伺います。

2. 高速道路について

- ①高速道路の出入り口を石狩新港工業団地方向への延伸する考えについて国へ要請する考えはないか。

3. 工業団地企業について

- ①今月2日新聞に食品製造工場が他市に移転するとの突然の報道がされました。市としてはどのように認識されているか伺います。
- ②従業員やパートで働いている石狩市民はどの程度働いているかを伺います。
- ③新港地域には小樽市側も含めて食品製造工場が11カ所ありますが、報道にあるように水問題によって工場移転にならないかを危惧します。どのように歯止めをかけて行こうと考えているかお聞かせください。

1. 厚田区、浜益区の集中豪雨被害対策について

- ①道管理河川の災害復旧と防災対策について
- ②普通河川の災害復旧と防災対策について

2. 厚田ふるさとの森について

- ①現在の取り組み状況と今後の見通しについて

3. 石狩市防災計画の改定等の進め方について

- ①「地区防災計画」策定にあたっての基本的な考え方について
 - イ. 地域特性を見て地区割りをどうするのか
 - ロ. 地震、津波だけでなく、集中的な大雨洪水についても網羅する必要があるのでは
 - ハ. 計画作りと市民参加の方法についてどのようにしようとするのか
 - ニ. 「地区防災計画の策定」の現在の取り組みスケジュールについて
- ②「地域防災計画」について
 - イ. 国、道等の関係機関との連携について
 - ロ. 防災行政無線の整備について

4. 有害鳥獣対策について

- ①鹿、アライグマ等の対策について
 - イ. 侵入防止柵の国の補助に更に市単独で上積みすることはできないのか
 - ロ. 鳥獣捕獲許可が旧市町村単位で行われているが、市単位の許可とならないのか